様式第３号（第１２条関係）

会　　議　　録

会　議　の　名　称	令和７年度第２回吉川市水道運営委員会
開　催　日　時	令和７年７月３０日（水）　午後２時００分から 午後３時００分まで
開　催　場　所	吉川市役所３０４・３０５会議室
出席委員（者）氏名	（市議会）戸田馨委員 （使用者）阿部照義委員、辻健人委員、中島眞由美委員、 番場勇貴委員、平塚史子委員、山﨑成一会長 （有識者）木暮昭彦委員
欠席委員（者）氏名	宇野二朗副会長、富岡透委員
（事務局） 担当課職員職氏名	吉川市長　中原恵人 都市建設部長　荒川泰弘 水道課長兼水道技術管理者　吉野達也 施設担当主査　本間廣勝、施設担当主査　松本謙一 庶務担当主査　山﨑真由美、庶務担当　遠山美南海、野澤文彌
会議次第と会議の公開又は非公開の別	【次第】 １　開　会 ２　会長あいさつ ３　市長あいさつ ４　議　事 (1) 令和６年度吉川市水道事業会計決算（案）について (2) 令和７年度吉川市水道事業会計補正予算（第１号）（案）について (3) その他 ５　閉　会 【公開・非公開】公開
非公開の理由 （会議を非公開にした場合）	
傍　聴　者　の　数	０名

会議資料の名称	令和６年度吉川市水道事業会計決算書（案） 資料　令和６年度吉川市水道事業会計決算の概要について 令和７年度吉川市水道事業会計補正予算（第１号）（案） 別紙　吉川市水道ビジョン（経営戦略）の改定に関する質問について（7月4日開催分） 吉川市水道運営委員会名簿 令和７年度吉川市水道運営委員会会議開催予定表
会議録の作成方法	□録音機器を使用した全文記録 ■録音機器を使用した要点記録 □要点記録
会議録確認指定者	辻健人委員、番場勇貴委員
その他の必要事項	

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、決定事項等）

事　務　局	１　開会 会議は公開となることを報告する。
会　　長	２　会長あいさつ
市　　長	３　市長あいさつ
事　務　局	運営委員会定員１０名のうち８名が出席し会議は成立、傍聴者がいないことを報告。 会議資料、次第、資料一覧、令和７年度会議予定表、委員名簿を確認。 議事進行を山﨑会長に依頼。
会　　長	会議録について、録音機器を用いた要点記録とし、辻委員と番場委員を署名委員に指名する。
	４　議事 (1) 令和６年度吉川市水道事業会計決算（案）について
事　務　局	資料　令和６年度吉川市水道事業会計決算の概要についてに基づき、説明。
	【意見・質疑等】
戸田委員	１ページ目で、大きな漏水が発生したとあったが、古い管だと見つけにくいのか。

事　務　局	給水管で細い管の場合、水が地上まで上がってくるのに時間ががかる。 家の蛇口の圧力とかが弱くなっていれば分かるが、影響のない漏水で少しずつゆっくりと漏れてるものは、不明水量としてどうしても出てきてしまう。
戸田委員	老朽化による影響か。
事　務　局	漏水の原因は老朽化によるものかもしれないが、どちらかといえば漏水の仕方によるものである。
戸田委員	受水費が９２０万２３２８円減少したとあるが、理由は何か。
事　務　局	６ページのとおり、令和５年度に比べて県水受水量が減少しているが、井戸水の取水量は増加している。県水を購入する量が減ったため費用も減少した。
戸田委員	６年度の県水受水量が令和２年度から見ても一番少ない。また、井戸水も令和４年に比べればだいぶ水量が増えている。本来であれば、井戸水も少し減少していくと思うが、取水量が増えた原因は何か。
事　務　局	県に、来年度どのぐらいの水が必要なのか要望を出すが、その時期が７月の初めぐらいにある。１ページにあるとおり、１人１日平均給水量が令和２年から減っていた状況で、令和６年度に必要な県水については、令和５年の７月に要望したが、その時点で見ると水量が減少している傾向があったため、令和６年度においても減少するという見込みとなった。 実際は、令和５年度と同じような県水が必要な状況になり、要求した水量に対して不足した状態であったので、その部分を井戸水で賄ったものである。
戸田委員	７月にどのくらい必要か県に要望し、不足分を井戸水でという話だったが、７月の時点で頼んだ分しか、吉川市としては県水が受水できないということでよいか。
事　務　局	仮に不足した場合、県に追加の申請をすれば県水を買うことはできる状況ではあったが、吉川市は井戸水があるため、追加の申請はせずに井戸水で賄った。 今後、井戸水がなくなり県水１００％の状況になった場合には、不足分について県に申請し、水量を変更することは可能である。
戸田委員	今回に限っては、当初予定していた水量を超えたので井戸水で賄ったが、本来であれば、県に申請をして追加の水を購入することは可能だったということか。

事　務　局	どちらも選択することが今の時点ではできる。
戸田委員	井戸水を使うことで、有収率にも影響が出ると思うので、井戸水を使える間の考え方を検討した方が良い。
市　　長	過去には、井戸水を多く使うことで管が汚れ水質が確保できないため、水を多く流して、有収率が下がった経緯もある。来年は県水を１００％に近づけていきたいと考える。
戸田委員	６年度の７４０万６１９０㎥が要望した上限の水量なのか。
事　務　局	もう少し多いが、超えないように機械を操作して受水するので、実際申請してる水量より少ない。
木暮委員	県でも受水団体が５０以上あるので、全ての受水団体の要望どおりとは難しい。受水団体によっては、県水１００％のところもあれば、３０％ぐらいであとは地下水というところもある。 例えば、渇水で県の水が足りなくなったときも、変換率が多いところを優先し、バックアップの水源が多いところについてはそのままとする。前年度の申し込み水量に対して増額要望もある程度認めることもできるので、臨機応変に県の方も考えている。想定よりも多くなったときに井戸水と県水のどちらを増やすか県と協議して、単価も含めて対応してもらいたい。
会　　長	県水の契約で、今後井戸水を使わないとなると県水１００％となり、天候不順で雨が続いて水の出が少なくなり県水が余ってしまった場合は、それを返すことはできるのか。
事　務　局	約束した水量に対して、県から毎月請求がある。毎月、何万ｔ受水するという水量の９９％を下回ってしまい９８％しか受水しなかった場合には、９９％分の請求が来るので、水を受水しないことは理屈上可能ではある。 ただ、何かしらの理由により１％の受水ができないという場合には、県に申請し、その１％分を後の月で受水することができる状況である。
事　務　局	引き続き、資料　令和６年度吉川市水道事業会計決算の概要についてに基づき、説明。 【意見・質疑等】
木暮委員	３ページの国庫補助金について、２年度から５年度までは補助要綱の条件を満

	たしていないが、６年度は条件を満たしたということか。６年度については、何か制度が変わったなど事情があったのか。
事　務　局	国庫補助金については要件が大変厳しい中で、令和４年から県と協議し、吉川市の計画で補助金が使えるのではないかという話があり、令和５年度に所要額の申し込みをし、令和６年度から対象となった。
木暮委員	国もインフラの老朽化に対して財政措置とか支援とか色々やってはいるが、分かりにくかったり、事務手続きが大変だったりすると思う。全額ではなくても３分の１や４分の１の補助がもらえれば、その分余計に仕事ができると思うので、なるべく活用していただければと思う。
事　務　局	引き続き、資料　令和６年度吉川市水道事業会計決算の概要についてに基づき、説明。 【意見・質疑等】
木暮委員	漏水等待機委託料の連絡体制と委託の範囲はどこまでなのか。
事　務　局	水道課から当番の業者に連絡し、業者が現地を確認のうえ、工事を施工する。
辻　委　員	よしかわの水道は、広報と一緒に配布しているのか。また、ホームページでも見られるのか。
事　務　局	広報よしかわと一緒に全戸配布しており、ホームページにも掲載している。
番場委員	特別給水管とは何か。
事　務　局	近くに水道管がない場合、個人で布設した管を寄贈することを条件に一部補助をしているものである。
会　　長	一軒の家で、既存の住宅が無い場合でも該当するのか。
事　務　局	一軒であっても該当する。対象は一般宅であり、営利目的の不動産会社の開発等は該当しない。
戸田委員	末端監視委託を４名の方に依頼しているが、水道ビジョンの改定で、自動水質監視装置とあったが、設置の目途は立っているのか。

事　務　局	具体的な目途は未定である。末端監視委託については、令和８年度も同様に依頼する。
番 場 委 員	水道水のカルキ臭が強いときがあるが、県水や井戸水の影響なのか。
事　務　局	水温によって塩素が抜けてしまう量が違い、特に夏場は多い。塩素の注入量によっては、浄水場に近い場所であるとカルキ臭が強くなることもある。
	(2) 令和７年度吉川市水道事業会計補正予算（第１号）（案）について
事　務　局	令和７年度吉川市水道事業会計補正予算（第１号）（案）に基づき説明。
	【意見・質疑等】
木 暮 委 員	システム更新の１年延長の理由は何か。
事　務　局	当初、令和９年４月から運用予定であったが、データ抽出に伴う作業期間が想定よりも時間がかかることが判明したため、運用開始が遅れることから令和１３年度から１４年度に延長とした。
	(3)その他について
事　務　局	特になし
	【意見・質疑等】 特になし
	（議事を終了し、会長が議長の任を解かれる。）
	５　閉会
	以上で終了。

以上、会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和７年９月２日

署名委員　　番場　勇貴（自署）　　署名委員　　辻　健人（自署）